

## 世界最悪の渋滞都市はどこか

### ◆インドのバンガロールが世界最悪の渋滞都市、インドは10位内に4都市

2020年1月、オランダの電子地図サービス企業のTomTomは、世界の主要416都市の渋滞ランキングを発表した。この調査は、カーナビやスマートフォンから取得したデータを元に、道路が空いている時間と比較して、一日平均で、渋滞によりどれだけ移動に余分な時間を要しているか分析したものである。

この調査によると、世界で最も渋滞が激しい都市はインドのバンガロールで、渋滞により71%も余分に時間を要している。世界のワースト10都市の中にインドは4都市が入っており、インドでは深刻な渋滞が問題となっている。

#### <世界主要都市の渋滞ランキング>

順位	都市	混雑度	順位	都市	混雑度
1	バンガロール (インド)	71%	7	リマ (ペルー)	57%
2	マニラ (フィリピン)	71%	8	ニューデリー (インド)	56%
3	ボゴタ (コロンビア)	68%	9	イスタンブール (トルコ)	55%
4	ムンバイ (インド)	65%	10	ジャカルタ (インドネシア)	53%
5	ブネ (インド)	59%	...	...	...
6	モスクワ (ロシア)	59%	32	東京 (日本)	42%

(出所) TomTom「TomTom Traffic Index」

### ◆渋滞をビジネスチャンスに変える動きも

インドの人口1,000人あたりの自動車保有台数は約20台と、先進国（600～800台程度）と比べて少なく、さらに渋滞が悪化することが想定される。このため、バンガロールがあるカルナータカ州政府は、19年11月、バンガロール市のバス運営組織や道路管理組織など複数の交通関連の行政組織を集約すると発表した。効率的な交通行政を図り、渋滞解消に向けて総合的な交通計画を策定する。

またバンガロール市は、JICA（国際協力機構）と協力して、20年以内に日本の技術を活用したITS（高度道路交通システム）を導入する。主要交差点にカメラとセンサー、バスにGPSを設置して道路の混雑状況を詳細に把握し、主要交差点の信号機をそれぞれ連動させることで、赤信号で停車する回数や時間を減らす。

インドでは、カーシェアのZoomcar、シェア自転車のYuluなどモビリティサービスを提供するスタートアップも次々誕生しており、世界最悪レベルの渋滞をビジネスチャンスに変える動きもある。

【今村弘史】